

令和7年3月26日



守山市 記者提供 資料

担当部署	学校教育課
担当者	岡田 川村
電話	077-582-1141
FAX	077-582-9441

「守山ラーケーションの日」をスタートします

趣旨・目的

令和7年度より、子どもたちが保護者等とふれあう機会を一層充実させ、校外（家庭や地域など）での主体的な体験・探求活動を推進するため、「守山ラーケーションの日」の取組をスタートします。

令和7年度は、県が創設した「滋賀・体験の日」に準じた形で事業を実施します。県（県立学校）においては、平日に「大阪・関西万博」と「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」に参加する場合は、学校に登校しなくても「欠席」にはならない（年間最大3日まで取得可能）こととなっています。

さらに、令和8年度以降の「守山ラーケーションの日」の取扱いや詳細については、令和7年度の子どもたちの取得状況などを確認するなか、様々なご意見をお聞きしながら継続実施の方向で整理します。

事業概要

- ・【資料1】「守山ラーケーションの日」について
- ・【資料2】県公表の「滋賀・体験の日」に関する資料について

対象 守山市立の公立学校（小学校、中学校）の児童生徒
（市内の幼稚園およびこども園も準じて実施）

実施スケジュール

R7.4～ 「守山ラーケーションの日」をスタート

R8.4～ 「守山ラーケーションの日」の継続実施

そのほか

「ラーケーションの日」は、子どもたちが保護者等とともに、平日に体験的な学びを行うことができる日で、学校に登校しなくても、「欠席」にはなりません。

「守山ラーケーションの日」について

本市では、子どもたちが保護者等とふれあう機会を一層充実させ、校外（家庭や地域など）での主体的な体験・探求活動を推進するため、「守山ラーケーションの日」の取組を令和7年度よりスタートします。

令和7年度は、県が創設した「滋賀・体験の日」（以下「県事業」という。）に準じた形で事業を実施します。県（県立学校）においては、平日に「大阪・関西万博」と「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」に参加する場合は、学校に登校しなくても「欠席」にはならない（年間最大3日まで取得可能）こととなっています。

令和8年度以降の「守山ラーケーションの日」の取扱いや詳細については、令和7年度の子どもたちの取得状況などを確認するなか、様々なご意見をお聞きしながら継続実施の方向で整理してまいります。

1 ラーケーションの日とは

ラーケーションとは、「ラーニング＝学習」と「バケーション＝休暇」を組み合わせてできた造語で、新しい学び方・休み方です。

「ラーケーションの日」は子どもたちが決めて、保護者等と一緒に、自分の体験したいことや学びたいことを、学校外において平日（登校日）に行うことができる日です。学校に登校しなくても、「欠席」にはなりません。

2 目的

(1) 保護者等とのふれあいの機会の充実

週末や長期休暇以外にも、保護者等とコミュニケーションを深める時間を確保することで、互いがふれあい、向き合うことができる機会の充実を図る。

(2) 主体的な体験活動の促進

子ども自身が学びたいことや体験したいことを考え、校外での活動を通じて主体性や探究心を育み、豊かな学びを得る機会を促進する。

3 対象

守山市立の公立学校（小学校、中学校）の児童生徒
（市内の幼稚園およびこども園も準じて実施）

4 実施スケジュール

- R7.4～ 「守山ラーケーションの日」を県事業に準じた形でスタート
令和8年度以降の「守山ラーケーションの日」の取扱い等の整理
- ・子どもたちの取得状況などの確認
 - ・学校現場との協議、調整
- R8.4～ 上記の整理を踏まえ、「守山ラーケーションの日」の継続実施

5 実施概要

- ・平日に校外で行う体験的・探求的な活動を「自主学習活動」と位置付け、学校に登校しなくても「欠席」になりません。
- ・「大阪・関西万博」は、現地に行かず「バーチャル万博」を活用し、Web上で参加した場合も「欠席」になりません。
- ・令和8年度以降は、令和7年度の状況等を整理するなか継続して実施します。

6 その他

市内の幼稚園およびこども園においても、「守山ラーケーションの日」の取扱いに準じて実施します。

しがのこどものなつやすみ 2025

自分らしい時間の使い方を見つめなおす「暮らし方改革」の1つの取組として、子どもをターゲットとした学習・体験活動等を一元的に集約し、「しがのこどものなつやすみ」としてパッケージ化。子どもの自由時間の使い方の1つとして提案

総合企画部
県民活動生活課(内3419)

国スポ・障スポ

- トップアスリートを競技会場で応援しよう
「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」

大阪・関西万博

- 万博で世界の文化や未来に触れよう
- **新** オープンファクトリー

農山村の魅力体験

- 棚田ボランティア「たな友」
- 滋賀の〈ふるさと〉の魅力・体験を発信
「しがのふるさと応援隊」

健康づくり

- ドクターヘリ見学会
- THE シガパーク

文化・スポーツ体験

- 美術館で夏祭り（キッズミュージアム、ナイトミュージアム）
- **新** 滋賀キッズミュージアムネットワーク事業
- いろんな文化財にふれてみよう「文化財の子」
- しがトップアスリートフェス
- しがこども体験学校
- 羊毛クラフト教室（自然・家畜・人がふれあう牧場）
- 「シガリズム」を体験しよう
- **新** 公共交通を使って出かけてみよう！「公共交通×子どもの学び推進」
- 文化ゾーン子ども探検隊

びわ湖の魅力体験・環境を守る活動

- 「びわ活」して、琵琶湖との関わり方を見つけよう
- 環境学習への誘い事業
- 下水道を入口とした環境学習

「世界湖沼の日」に関する学びも！

地域づくり・社会貢献

- 子ども×大人でつくる、滋賀の未来「こどなBASE」
- すまいる・あくしょんフェスタ
- 商店街等が実施するイベントの支援
「にぎわいのまちづくり総合支援事業」

滋賀・体験の日

・体験の充実による学びの充実
・「学習者が主体」の教育を推進

大阪・関西万博、国スポ・障スポ大会
を体験する機会の確保

**県立学校の児童生徒が
万博、国スポ・障スポ大会に参加・観戦する
場合は、学校を「欠席扱い」しない**

2025年国スポ・障スポ開催
みんなが輝く大会に！！

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 2025

教育委員会事務局
高校教育課(内4571)
特別支援教育課(内4643)
幼小中教育課(内4665)